

新宮山彦ぐるーぷ第2275回

令和5年度 世界遺産「吉野・大峯」地域連絡協議会

◇実施日 2月20日(火)

曇

◇参加者 梶野照雄

1名

令和5年度の地域連絡協議会は、昨年の8月14日に予定されていたが、台風のため延期されていた。来年の世界遺産登録20周年を迎えて今年度中の開催を必須としていたようので、年度末近くになつての開催となつた。



金峯山寺蔵王堂

吉野山ビジターセンター

協議会会場

例年通り吉野山ビジターセンターが会場で、午後1時過ぎには出席者全員が揃つた。今年は金峯山寺の五條官長が出張のため欠席、講演もなく実務的な会合になった。国道169号通行止めの影響か下

北山村、青岸渡寺などが欠席だった。開始前、環境省の国立公園管理官、鶴飼さんから「奥駈道北部で整備などを行っている山足鳥と言うグループがあり、山彦の活動にも参加を検討している」とのお話があった。



開会

環境省鶴飼管理官

喜蔵院中井住職

奈良県から20周年に向けての取り組みなどが報告され、各市町村、寺院などからの報告と希望が述べられ、情報交換に移つた。大峯山護持院では、世界遺産登録20周年の行事として戸開期間中に各護持院が大峯山寺に登って護摩供などの法要を行うそうだ。奈良県の景観・自然環境課から「昨年、行者還岳付近の破損したハシゴを修理した。今年は七曜岳付近のハシゴを修理予定だが架け替えが必要などもあり資材が多く、ヘリコプター荷揚げが必要で予算措置を講じている」と説明があり、「工事の際に全面通行止めができるのか」の問いかけに全員が反対した。新宮山彦ぐるーぷの現状について、高齢化が進み今後の活動に不安

がある。と説明したところ、閉会後に喜蔵院の中井住職から「お手伝いできることがあれば協力します」と、有難い申し出があった。現在は国道の通行止めで吉野から下北山村へ行くことが困難なため、通行可能になれば何らかのアプローチを試みたい。

(記；梶野)

行動タイム

12：30 金峯山寺駐車場↓13：10 吉野山ビジターセンター15：30
↓15：35 金峯山寺駐車場